

にしにほん

まはる

西日本病院広報誌

秋

2021
令和Vol.3



病院理念

あたたかく心の通う医療を目指し、地域に貢献する。

基本方針

- ・ 西日本病院は、（亜）急性期から回復期を主体とした、患者様の診療をする病院として位置付け、医療・保健・福祉との連携をはかり、西日本ケアセンターと協力して地域完結型医療を行う。
- ・ 地域のために、地域と共にをコンセプトに、西日本病院の機能を地域に広く開放するオープンシステムの構築を行い、患者様に継続した医療の提供を行う。

《CONTENTS》

- ① 消化器内科の紹介
- ② 職員紹介
- ③ おしらせ(院外処方への変更)
- ④ 栄養部だより
- ⑤ 診療予定表

西日本病院 消化器内科のご紹介

【ごあいさつ】

西日本病院 消化器内科のご紹介をさせていただきます。

このたび当院では、2020年8月より消化器病センターを開設し、消化器疾患の患者様をすべて消化器疾患専門の病棟に入院して頂けるようになりました。また、消化器病センター内に消化器内視鏡部門も新設し、高度な内視鏡治療や安全で苦痛のない内視鏡検査も行える体制を整えました。

内視鏡部門は男性スペースと女性スペースが完全に独立しており、女性専用の待合室、トイレ、更衣室、リカバリールームを設置していることで、女性の方にとっても、男性の方にとっても、受診しやすい環境となりました。

外科とも連携しつつ、随時検討を繰り返しながら、消化管疾患及び肝疾患ともに高度専門的で最適な治療の提供に努めていきたいと考えております。

今後とも、当院を受診される患者様、ご家族や地域医療に従事される先生方の信頼にこたえられるよう精進し邁進してまいりますので、何卒よろしくお願い致します。

消化器内科部長 住江 修治



【西日本病院 消化器内科 医師紹介】

住江 修治

熊本県立熊本高等学校 平成3年卒
久留米大学医学部 平成9年卒
(消化器内科部長)



専門分野

肝臓疾患全般、肝腫瘍の診断・治療、
消化器全般

所属学会、認定・専門医

- ・日本内科学学会
- ・日本肝臓学会
- ・日本消化器病学会
- ・日本消化器内視鏡学会
- ・日本超音波医学会

認定医
専門医・指導医
専門医・指導医

住江 博明

熊本県立熊本高等学校 平成4年卒
久留米大学医学部 平成11年卒
(内視鏡室部長)



専門分野

消化器全般、
上部消化管腫瘍の診断、治療(特に早期がん)

所属学会、認定・専門医

- ・日本内科学学会
- ・日本肝臓学会
- ・日本消化器病学会
- ・日本消化器内視鏡学会
- ・日本消化管学会

認定医
専門医
専門医
専門医・指導医

安倍 満彦

北海道大学医学部 平成16年卒
(久留米大学 消化器内科所属)



専門分野

消化器全般(主に肝臓疾患全般)

所属学会、認定・専門医

- ・日本内科学学会 専門医
- ・日本肝臓学会 専門医
- ・日本消化器病学会 専門医
- ・日本消化器内視鏡学会
- ・日本癌学会

則松 宏

久留米大学医学部 平成20年卒
(久留米大学 消化器内科所属)



専門分野

消化器全般

所属学会、認定・専門医

- ・日本内科学学会
- ・日本消化器病学会
- ・日本消化器内視鏡学会
- ・日本肝臓学会

【消化器内科 外来担当医表】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	安倍 満彦	住江 修治 則松 宏	住江 博明	住江 修治 志方 健太郎	住江 博明	1週:住江修 2週:住江博 3週:則松 4週:安倍
午後	住江 修治 則松 宏	住江博明	安倍 満彦	志方 健太郎	担当医	休診



【西日本病院における消化管疾患診療】

消化管疾患診療



- ◆ 日本消化器病学会認定施設に登録されています。
- ◆ 日本内視鏡学会認定施設に登録されています。
- ◆ 当院では日本消化器病学会専門医が4名勤務しています。
- ◆ 当院では日本内視鏡学会専門医が3名勤務しています。

当院で可能な内視鏡手技

- ・ ポリープや早期癌(食道・胃・大腸)
内視鏡的ポリペクトミー
内視鏡的粘膜切除術(EMR)
内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)
- ・ 胃瘻の作成
内視鏡的胃瘻造設術
- ・ 上下部消化管出血
内視鏡的消化管止血術
- ・ 消化管狭窄(良性/悪性)
内視鏡的バルーン拡張術
内視鏡的消化管ステント留置術
- ・ 食道・胃静脈瘤(止血・予防的治療)
内視鏡的静脈瘤結紮術(EVL)
内視鏡的静脈瘤硬化療法(EIS)
アルゴンプラズマ凝固法(APC)
- ・ 総胆管結石、胆管炎、胆道狭窄
内視鏡的胆道ドレナージ(EBD)
内視鏡的乳頭切開術(EST)
内視鏡的乳頭バルーン拡張術(ERBD)

【西日本病院における肝疾患診療】

肝疾患診療



- ◆ 日本肝臓学会認定施設に登録されています。
- ◆ 当院では日本肝臓学会肝臓専門医が3名勤務しています。

- 原因不明の肝障害に対する診断及び治療
- ウイルス性肝疾患(HBV/HCV)における経口抗ウイルス療法
- 非アルコール性脂肪性肝疾患(NAFLD)の診断及び治療
- 肝硬変合併症に対する治療
 - (1) 肝性腹水(食事指導, 利尿薬, CART, 腹腔静脈シャント造設)
 - (2) 食道静脈瘤(EVL, EIS, APC)
 - (3) 肝性脳症(内服加療及び栄養療法(栄養士と連携))
- 肝腫瘍に対する診断及び治療
 - ◆ 診断: (Dynamic CT, EOB-MRI, 造影超音波検査, 肝腫瘍生検)
 - ◆ 治療: (1) ラジオ波焼灼療法(RFA)
(2) 肝動脈化学塞栓療法(TACE)
(3) 分子標的治療薬
(4) リザーバー埋め込みによる肝動注化学療法

特に肝がん及び腹水に対する内科的治療は、難治症例も含めてさまざまな病態に対応できるよう努めております。

職員紹介（第1弾）

— 当院で活躍している専門性の高い資格を持った職員をご紹介します！！ —

看護部門

感染管理認定看護師(2020年取得) 看護部 栗原洋美

認定看護師とは、『ある特定の看護分野において熟練した看護技術及び知識を有する者』として日本看護協会の認定を受けた看護師であり、【感染管理】はそのうちの1分野です。感染予防・管理や感染防止技術の指導・評価、相談対応などの活動を行います。患者様やご家族、病院を訪れる方、職員など当院に関わるすべての人々を感染から守るために、院内での感染対策が適切に実践され、安全な病院環境が整備できるように職員に対し支援を行い、ともに取り組んでいます。また、コロナ禍の現在、地域においても感染対策は重要性を増しているため、地域にむけた活動にも取り組んでいきたいと考えています。



糖尿病看護認定看護師(2015年取得) 看護部 藤本有紀

慢性疾患である糖尿病は、生涯にわたり患者様が経験するその時々での身体的状況やそれに伴う心理状態、変化する発達段階・発達課題に応じてアセスメントを行い、その時々での患者様やご家族に応じた適切な支援を行っていくのが糖尿病看護認定看護師の役割になります。

糖尿病とともに生き、その人らしく人生を送れるように他職種と協働した支援を行えるよう努めてまいります。現在は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催できていませんが、入院中の患者様やご家族・地域の方々を対象に糖尿病教室やキャンペーンを実施していました。



皮膚・排泄ケア認定看護師(2017年取得) 看護部 奥村友季子

皮膚・排泄ケア認定看護師はWOCともいい、創傷・オストミー・失禁管理を行います。褥瘡や潰瘍、皮膚損傷などの創傷管理、オストメイト患者のストーマケア、失禁やオムツケアなどの排尿ケアの実践・指導・相談を行っています。院内では、月2回の褥瘡回診に同行し創傷管理を元にポジショニングの指導、栄養調整を多職種と連携し創傷管理に努めています。また、ストーマ造設後の転入院の患者様を主に、継続ケア・ストーマセルフケアの支援を行っています。他施設とも連携を図り褥瘡やオストメイト患者様のケアの指導やアドバイスを行います。何かありましたら、お気軽にご相談下さい。



薬剤部門

抗菌化学療法認定薬剤師(2021年取得)

薬剤科 堀内真理子



本資格は、感染症を治療する抗菌薬に専門性を特化した薬剤師を育成することを目的とした資格です。現在、新型コロナウイルス感染症にて未曾有の危機ですが、抗菌薬治療においても、抗菌薬が効かない薬剤耐性をもつ細菌の増加が深刻な問題となっております。何も対策を講じない場合、2050年には世界で1000万人の死亡が想定され、がんによる死亡者数を超えるとの報告があります。その上で、当院の薬剤科では、患者様の抗菌薬治療において、薬剤耐性菌の出現リスクを軽減し、治療効果を向上する為に主に次の活動を行っております。

- ①抗菌薬の使用状況の把握
- ②感染症の原因の精査を行い、それに合わせた抗菌薬の選択及び投与量の提案
- ③院内スタッフへの抗菌薬に関する情報提供

まだまだ未熟ですが、医師の指導を頂きながら取り組んでいきたいと思っております。

臨床工学部門

3学会合同呼吸療法認定士(2018年取得)

透析技術認定士(2017年取得)

臨床工学部 富脇梨奈

透析技術認定士とは人工透析に関連する業務について専門的知識を有することを証明するもので、透析療法合同専門委員会(日本腎臓学会、日本泌尿器科学会、日本人工臓器学会、日本移植学会、日本透析医学会)より承認されます。透析室での実務経験2年以上で受験資格を与えられる認定士です。

入社してからずっと透析室で勤務しており、もっと透析について知りたいと思うようになり自然と認定士の取得を目指しました。実際に取得してみて、知識の再確認や知識向上に繋がり、より良い治療提供や、患者様に適切なアドバイスが行えるようになったと思います。何より自分の自信やモチベーションアップに繋がりました。

今後は同じように認定士取得をめざしている後輩達に色々アドバイスを行い、チームとしてもっと透析治療に貢献できるように努めていきたいです。



3学会合同呼吸療法認定士(2019年取得)

透析技術認定士(2018年取得)

臨床工学部 米多めぐみ

3学会合同呼吸療法認定士とは、呼吸に関する専門知識と技術を習得したことを証明する資格であり、日本胸部外科学会、日本呼吸器学会、日本麻酔科学会の3学会合同で創設されました。実務経験2年以上で受験資格を与られます。

当院では12台の人工呼吸器を所有しており、常に10台以上稼働しており、その数は年々増加しています。人工呼吸器は一度装着するとなかなか離脱することができない事が多いため、患者様にとってより良い呼吸条件や離脱に向けて働きかけられるようになりたいと思い、知識向上のため認定士を取得しました。

今後は認定士の知識を生かしMEのみで行っている呼吸ラウンドを呼吸ケアチーム(RST)などに繋げていければ幸いと考えています。



総合リハビリテーション部

理学療法士 土肥昌太郎

3学会合同呼吸療法認定士(2016年取得)

地域ケア会議推進リーダー(2018年取得)

介護予防推進リーダー(2018年取得)

認定理学療法士(領域名:運動器)(2019年取得)

認定理学療法士とは、日本理学療法士協会が認定している資格で、自らの専門性(臨床技術や知識)を高めることは勿論のこと、理学療法の発展に貢献できる研究能力が求められています。

現在、私は回復期リハビリテーション病棟で勤務し、理学療法の提供、病棟での管理業務に携わっています。今まで得た専門的な知識・技術を自らの理学療法、後輩への指導、多職種連携に活かし、早期に患者様の問題点解決や退院支援が行えるよう努めています。また、部内では学会発表に向けて運動器チームとして研究活動にも積極的に取り組んでおります。今後も地域の方々に質の高い理学療法を提供していく為、日々自己研鑽に努めていきたいと思っております。



理学療法士 藤本 祐輔

認定理学療法士(領域名:代謝)(2017年取得)

熊本地域糖尿病療養指導士(2017年取得)

地域ケア会議推進リーダー(2017年取得)

日本糖尿病療養指導士(2018年取得)

介護予防推進リーダー(2018年取得)

認定理学療法士とは理学療法士としての専門性を高めるために、日本理学療法士協会が定める生涯学習制度の一つです。認定理学療法士(領域名:代謝)は糖尿病を専門分野としています。日々の臨床では糖尿病の合併症進行予防や血糖コントロールを重視した理学療法の検討を行っています。また、代謝内科の医師を中心とした多職種間での研究や熊本県理学療法士協会糖尿病班研修会の運営、糖尿病サマーキャンプ・糖尿病ウォークラリー等のボランティアに携わる事もありました。今後も糖尿病に対する理学療法の発展に貢献できるよう精進します。



お知らせ

当院は令和3年11月1日より院外処方になります

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、医療機関の機能確保や院内感染対策が急務となっており、病院内の患者様の滞在時間の短縮を早急に進める必要があります。

そこで全ての外来患者様に院内処方箋から院外処方箋に切り替えさせていただきます、院外処方箋を発行いたしますので、最寄りの保険調剤薬局にてお薬を受け取っていただきますよう、お願いいたします。

栄養部だより



今回は「すまいる食」の紹介です。
緩和ケアチームが介入している患者様に、少しでも食べたいものを食べていただくためにアラカルトメニュー『すまいる食』を実施しています。

おしながき



メニュー例



たこやきが食べたい...

カレーが食べたい...



おいしい...!



終末期の患者様は、病状の進行や食欲減退等で“食べたくても食べれない”ことが多く、食べたいものが食べれないまま過ごされる場合もあります。

そこで、「食べる楽しみ」を感じていただくため、個別対応の「すまいる食」を設けることとなりました。

患者様の嗜好に沿って、自身で食べたいものをおしながきから選んでいただくようになっていきます。おしながきにないメニューは応相談。

昼夕のみ各10食まで、単品メニューで1品から3品まで対応しています。

西日本病院外来診療予定表

令和3年11月1日現在

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	
内科	総合内科	合志 大熊	合志 木村	則松 横山	菅 住江博	有馬寿 定永 大江	西 安倍	米村 木村	米村 大村	西 菅	合志 大熊	総合診療 第1週 有馬寿, 菅, 住江修 第2週 住江博, 西, 熊大 第3週 大村, 米村, 則松 第4週 定永, 安倍, 熊大 第5週 木村, 大熊
	消化器科	安部	住江修 則松	住江修 則松	住江博	住江博 久保	安倍 久保	住江修 松村 (熊大)	担当医 松村 (熊大)	住江博	担当医	
	代謝内科									大久保 (熊大)	大久保 (熊大)	
	呼吸器科	大村		横山		大江・大村	島津	大村			横山	
	循環器科	岩崎	谷岡	辻田	谷岡	小須賀	谷岡 岩崎 (予約のみ)	緒方 有馬勇	緒方	稲毛	稲毛	
	血液内科						内場 (熊大)					
	神経内科	米村	有馬寿	山本 菅	菅	有馬寿 西	西	米村	米村	西 菅	担当医	
	脳卒中内科			定永				定永				
	健診	村川		村川		衛藤		村川		村川		
脳神経外科	白石						白石		白石			
外科	杉原	担当医 手術	兼田	担当医 手術	手術	手術	杉原	担当医 手術	兼田	担当医 手術	担当医	
整形外科	住吉 未永 担当医	担当医 (新患のみ)	未永 住吉	担当医 (新患のみ)	住吉 未永		住吉 未永		未永 住吉	担当医 (新患のみ)	第1週 担当医 第2週 和田山 第3週 松本 第4週 担当医 第5週 担当医	
皮膚科				久留米大		久留米大						
眼科	荒金 川野	川野 荒金 (予約のみ)	荒金 川野	手術	荒金 川野	川野	荒金 川野	手術	荒金	荒金	第2・4週のみ 担当医	
泌尿器科	清崎	清崎	中神		清崎	清崎	中神		中神			
耳鼻咽喉科	伊藤 山西	嚙下外来 (予約制) 担当医	伊藤 山西	山西	伊藤 山西	補聴器外来 (予約制)	伊藤 手術	診察・検査 (予約制) 手術	伊藤 山西	山西	伊藤 第2・4週 熊大	
放射線科	石井	石井	石井	石井	石井	石井	石井 河中	石井	石井	石井	山口	
歯科	羽生	(予約)	羽生	(予約)	羽生 (予約のみ)		羽生	(予約)	羽生	(予約)		
内視鏡	住江博 則松 住江修	住江博	安部 大熊 杉原 住江博	則松 住江修	則松 安倍	則松 住江博	安倍 大熊	住江修 安倍	則松 住江修 杉原	住江修 則松	第2・4週のみ 担当医	
透析	中神	中神	山本	山本	中神	中神	中神	中神	岩崎	中神		

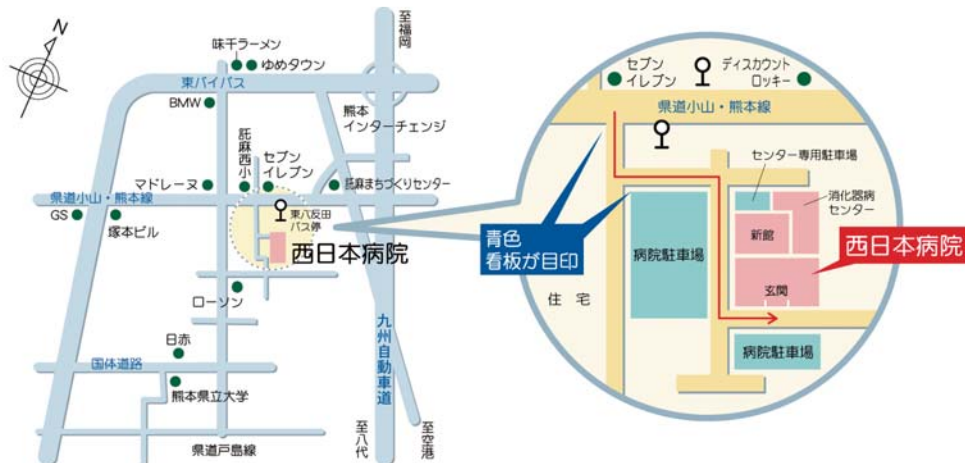
診療受付時間8時15分～16時30分(午前診療の受付は11時30分迄です)

※外来担当は、都合により変更になる場合がございます。ご了承下さい。

※耳鼻咽喉科の、嚙下外来(月曜日午後)・補聴器外来(水曜日午後)は予約制となります。

※眼科受付は、月曜15時迄、水曜・金曜は16時迄です。

※整形外科の、午後の診療については、新患及び予約のみとなります。



■ 広報誌 ■

にしにほん すまいる

■ 発行 ■

医療法人財団 聖十字会
西日本病院

〒861-8034
熊本市東区八反田3丁目20番1号
TEL (096) 380-1111
FAX (096) 380-0539

■ 編集 ■

西日本病院 広報委員会

交通アクセス 桜町バスターミナルより、産交バス【15番のりば】から戸島行または小山団地行に乗車後『東八反田』下車、徒歩4分(所要時間約40分)